

①在宅医療・介護連携推進部会

日時	第1回 令和6年7月19日(金)	第2回 令和7年2月14日(金)
主な議題	<ul style="list-style-type: none"> ○在宅医療・介護連携推進事業について ○釧路市の在宅医療・介護連携の課題および今年度の検討事項 ○釧路市在宅医療・介護連相談支援窓口について ○「つながり手帳」について ○在宅医療・介護に関する研修について 	
令和6年度の取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・釧路市在宅医療・介護連携相談支援窓口は、ここ数年、年間15件前後で推移しており、令和6年度は12月末現在で24件の相談を受けている。今後も周知を継続し、更なる活用を目指す。 ・医療と介護の情報共有ツールである「つながり手帳」は、12月末までに234冊交付されている。今後も継続して周知活動を行い、活用促進を目指す。 ・在宅医療・介護に関する研修については、在宅医療・介護連携相談支援窓口とNPO法人CCLに委託し、地域の医療・介護関係者の連携促進を目的として研修会やサロンを行っている。また、CCLにおいては市民公開講座も実施し、ACPの普及啓発を行った。 	

②生活支援体制整備部会

日時	第1回 令和6年7月19日(金)	第2回 令和6年11月21日(木)	第3回 令和7年2月14日(金)
主な議題	<ul style="list-style-type: none"> ○釧路市住民等主体の通所サービス（おたっしやサービス）について ○ご近所ボランティアの効果的なマッチングについて ○第2層協議体報告について ○地域課題および検討の方向性 		
令和6年度の取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・おたっしやサービスは、令和6年12月末時点で市内22団体に登録いただき、28会場で実施し、253人(実人数)が参加対象者として参加している。 今年度、厚生労働省老健局の表彰制度である「健康寿命をのばそう！アワード（介護予防・高齢者生活支援分野自治体部門）にて、厚生労働大臣優秀賞を受賞した。 ・ご近所ボランティア講座受講後にボランティア活動や地域活動に参加していない方を効果的に活動につなげる仕組みづくりや、高齢者の社会参加率が低いことから、ご近所ボランティアの養成・市民への普及啓発を検討していく。 ・第2層協議体・各圏域の地域課題についての情報の共有を行い、課題を検討する中で、つながりの強化を図っていくことを確認している。 		

③認知症施策推進部会

日時	第 1 回 令和 6 年 7 月 19 日（金）	第 2 回 令和 6 年 11 月 21 日（木）	第 3 回 令和 7 年 2 月 14 日（金）
主な議題	<ul style="list-style-type: none"> ○釧路市の認知症施策の取り組みについて ○本人の声シートについて ○認知症初期集中支援チームについて 		
令和 6 年度 の取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症初期集中支援チーム 1 月末現在対応 3 件、会議 7 回。 ・ 若年性認知症の人と家族の集い開催。40 名出席。釧路管内自治体に声をかけ開催。広域の連携が必要。今後も継続開催予定。 ・ 世界アルツハイマー月間に係る周知啓発イベントの開催。幣舞橋のライトアップ。図書館で認知症サポーター養成講座、認知症カフェ、認知症に関する相談会の開催。 ・ SOS ネットワーク 模擬訓練の開催。全包括圏域で開催。 ・ 本人の声シートに認知症本人がどんなことを話していたか記載している。様々な場面での発言を積み重ねて、今後の施策の検討に利用したい。 		